

- 久米 修, 1999. 香川県のイバラモ属. 水草研究会報 66:19-23.
- 久米 修・納田美也・和気俊郎・大石泰輔, 1987. 新川水系のため池における水生植物相. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 16-42.
- 久米 修・和気俊郎・納田美也, 1993. 香川県「逆様池」の水生植物相. 水草研究会報 50:20-24.
- 納田美也, 1998. 香川県のシヤジクモ科. 香川生物 25:1-4.
- 和気俊郎・久米 修, 1990. 香川県における水草分布調査の一事例. 水草研究会報 40:2-8.

<水草関連文献リスト2001-(2)>

- 安藤義範・笹田直樹・山本孝洋・内 智子・國井秀伸, 2001. ツルヨシ除去によるバイカモ群落の復元手法. 応用生態工学 4:153-162.
- 石川慎吾・市川和紀, 2001. ツルヨシ、オギおよびススキの生長特性と沈水状態に対する耐性. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 岩村政浩, 2001. 佐賀県新産の水草. 佐賀自然史研究 7:35-40.
- 上野達也・佐々木 寧, 2001. 河川環境評価手法に関する基礎的研究—河川水辺の国勢調査・植物調査における特定種の選定. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 梅原 徹, 2001. 隣接個体法による低湿地性絶滅危惧種の生育環境把握. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 大手俊治・京才俊則・江上和也, 2001. 荒川下流域における河岸植生(ヨシ原)保全の課題と対策. リバーフロント研究所報告(12):218-225.
- 大野啓一, 2001. 河口干潟のアイアシ群集に関する植物社会学的研究. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 奥田重俊・瀬沼賢一, 2001. 日本の湿地生大形スゲ群落の植物社会的体系. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 柏井条介, 2001. 貯水地水位変動域の草本の生育. ダム技術(168):3-10.
- 角野康郎, 2001. 増える外来水草の野生化 移入種問題の背景. 都市と自然(311):13.
- 角野康郎, 2001. 「多自然型川づくり」の現場～植物の立場からみた疑問と提言. 河川(664)(2001年11月号):11-14.
- 小宮定志, 2001. ムジナモ栽培についての歴史的経過. 食虫植物研究会誌 52:62-67.
- 沢 和浩, 2001. 今年の水草調査から. フロラ山形(57):16-17.
- 沢 和浩, 2001. 秋田県の水草を訪ねて. フロラ山形(57):10-11.
- 下田路子・大財順子・藤岡孝司, 2001. 西条盆地(広島県)におけるサイジョウコウホネの生育地. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 須賀英文, 2001. 岐阜県美濃地方の輪藻類(車軸藻類). 岐阜県植物研究会誌 17:62-65.
- 須山智香, 2001. 日本新帰化植物ミズヒマワリ *Gymnocoronis apilamnthoides* DC. 植物地理・分類研究 49:183-184.
- 高田直俊, 2001. ヨシも力学的特性の地域差. 関西自然保護機構会報 23:45-49.

(52pにつづく)

<水草関連文献リスト> (44p からのつづき)

- 橘 ヒサ子・佐藤雅俊・新庄久志, 2001. 釧路湿原キラコタン崎高層湿原の形状と植生. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- 土門尚三, 2001. 庄内にツクシガヤ見つかる. フロラ山形 (57): 10-11.
- 外山雅寛, 2001. オオタヌキモとタヌキモの開花の生態について. 食虫植物研究会誌 52: 13-16.
- 中西弘樹, 2001. ヒロハマツナ群落の植物社会学的研究および九州西部におけるマツナ属植物の分布. 植生学会誌 18: 99-106.
- 西村洋人・山畑勝巳・光井伸典, 2001. 土師ダム生態湿地公園. ダム技術 (168): 72-77.
- 野崎久義, 2001. 日本産車軸藻類 (Charales) の現在の状況: 分布調査・絶滅種の復元・固有種の分類学的再検討. 分類 1: 19-28.
- 早坂英介, 2001. カンガレイの無性芽. すげの会報 (9): 3-4.
- 早坂英介, 2001. 日本産ウキヤガラ属とフトイ属の種名の正しい著者名. すげの会報 (9): 11-16.
- 細井幸兵衛, 2001. 青森県のヤメラスゲ・ヒメウシオスゲ他の産地. すげの会報 (9): 5-7.
- 前原・西山成実・西 健治郎・石井 猛, 2001. ホテイアオイによる大気および水質浄化に関する研究. 水処理技術 42: 427-432.
- 山本一潔, 2000. 播磨の塩生植物の過去・現在の分布とその保護及び環境教育への利用について. 播磨学紀要 (6): 167-203.
- 山本修平, 2001. 和歌山県におけるシオクグ (カヤツリグサ科) の分布. 南紀生物 43: 139-140.
- 脇平崇浩・宮部 満・角野康郎, 2001. 都市近郊の中小河川伊川 (神戸市) の植物相—「多自然型川づくり」に関する一考察. 奥田重俊先生退官記念論文集「沖積地植生の研究」, 47-60.
- Jiang, M. and Y. Kadono, 2001. Growth and reproductive characteristics of an

- aquatic macrophyte *Ottelia alismoides* (L.) Pers. (Hydrocharitaceae). Ecol. Res. 16: 687-695.
- Kato, M. and G.G. Hambali, 2001. *Cladopus javanicus* (Podostemaceae), a new species from Java. Acta Phytotax. Geobot. 52: 97-102.
- Kohno, K., Y. Iokawa and S. Daigobo, 2001. A new variety and a new combination of *Schoenoplectus mucronatus* (L.) Palla (Cyperaceae) from Japan. Jour. Jpn. Bot. 76: 227-230.
- Kuwabara, A., H. Tsukaya and T. Nagata, 2001. Identification of factors that cause heterophylly in *Ludwigia arcuata* Walt. (Onagraceae). Plant Biol. 3: 98-105.
- Oka, T., H. Matsuda and Y. Kadono, 2001. Ecological risk-benefit analysis of a wetland development based on risk assessment using "Expected loss of biodiversity". Risk Analysis 21: 1011-1023.
- Smith, S. G. and E. Hayasaka, 2001. Delineation of *Schoenoplectus* sect. *Malacogeton* (Cyperaceae), new combination, and distinction of species. Jour. Jpn. Bot. 76: 339-343.
- Takamiya, M., 2001. *Isoetes sinensis* var. *sinensis* in Korea (Isoetaceae: Pteridophyta). Fern Gaz. 16: 169-177.
- Yamamuro, M., Y. Umezawa and I. Koike, 2001. Seasonality in nutrient concentrations and stable isotope ratios of *Halophila ovalis* growing on the intertidal flat of SW Thailand. Limnology 2: 199-205.

No.73訂正 梅原 徹「大阪で絶滅した水草の標本採集年代」4p 図4

近畿全体 (誤) 115 → (正) 114
滋 賀 (誤) 14 → (正) 13